

里山倶楽部自然農場日記7月号 NO78

最近人様の前で2回連続してお話する機会がありました。当然有機農業のことが中心になり、中でも「食べ物」についてのお話は欠かせません。その時の一部を紹介します。

皆さん、千島学説という言葉を知っていますか？千島喜久男という生物学者が唱えた今までの概念と全く違う生命理論です。

血液はどこで作られると思いますか？血液は骨髄で作られるというのが一般的に言われていますが、千島学説では血液は小腸で作られるというのです。食べた物が血となり肉となるとよく言われますね。だとすると血液が小腸で作られるという考え方は合点がいきます。それから導き出される結論は、どういふものを食べるかが非常に重要だという事です。

最近ある女性の方から素晴らしいお話を聞くことができました。その方は6年前、子宮の病気になり、医者からは子宮を摘出しなければならぬと宣告されたそうです。でもその方は医者の助言をうのみにせず、食べ物を変えることにより自分の病を解決することを決意。旦那様の協力を得ながら、徹底的に食べ物によって体質を改善し、とうとう完治したのです。完治しただけでなく、最近お目出たであることが判明しました。権威の象徴である医者の宣告を取り入れず、食べ物で直そうとしたその時の彼女の決意を思うと胸が熱くなります。子宮摘出とお目出た、なんという人生の違いでしょう！

このお話を聞いて「食」の重要性、逆に怖さをあらためて考えさせられました。まさに千島学説が正しいという事の証明でしょう。

我田引水になります。私のやっている有機農業の社会的価値がいかに大きいかを改めて認識させられました。えりを正して初心を忘れずです。人様にお話するという事は自分をもう一度見直すチャンスでもあります。日々の仕事は忙しく、また仕事に追われまくって肉体的にはボロボロですが、精神的にとっても充実した今日この頃です。

お客様の声

たまちゃんレシピで人生初のズッキーニの肉詰め作りしました。おいしかった～

(Kさま)

今年初のズッキーニとてもおいしかったです。夏は苦手ですが、夏野菜は大好きなので嬉しい季節です。子供もパクパク食べていました！畑作業、大変になってくると思いますので、みなさんお気をつけてください！

(Eさま)

いつもありがとうございます。これから暑くなってきますが、体調に十分注意してください。

(Sさま)

今年はタイミングが悪くて筍を食べられず残念でした。これからの夏野菜を楽しみにしています。

(H様)

立派な豆（空豆）でおどろきました！ありがとうございました。

(Aさま)

赤タマネギ、薄くスライスしてポン酢やドレッシングで食べています。甘くてとても美味しいです。

(Jさま)

たまちゃんのつぶやき

河南町では田植えがそろそろ終わる時期です。水がはられて、小さな苗がきれいに列を作って風にゆられる様子は、みていてホッとします。小さな苗が大きくなってくると、風が通ると、さあーって音と一緒になびいて、その音も涼しげで・・・日本の原風景なんだろうね。昔の人も同じ景色をみていたのかな？とか思うと、これまた想像がふくらみます。

(6月15日)